

積算 (設計書取り込み)	設計書を取り込んで作成する
	(事前準備) 各自治体の設計書 (電子ファイル) をお手元にダウンロードしてください。

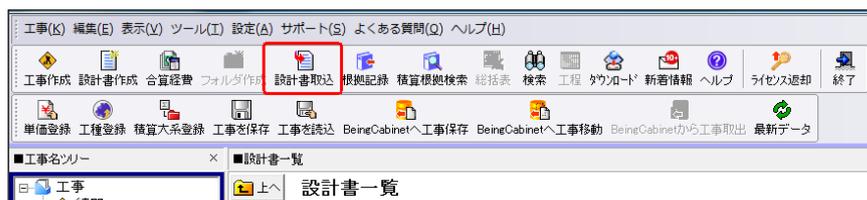
※画像は Gaia10 のものですが、Gaia11 も同じ手順になります。

1. Gaiaシステムを起動する

WindowsのデスクトップにあるGaiaのアイコンをダブルクリックします。

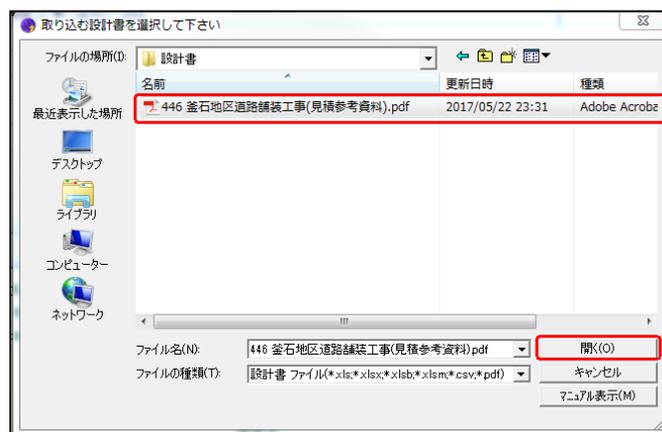
2. 設計書取込ボタンの選択

「工事名表」にある「設計書取込」ボタンをクリックします。



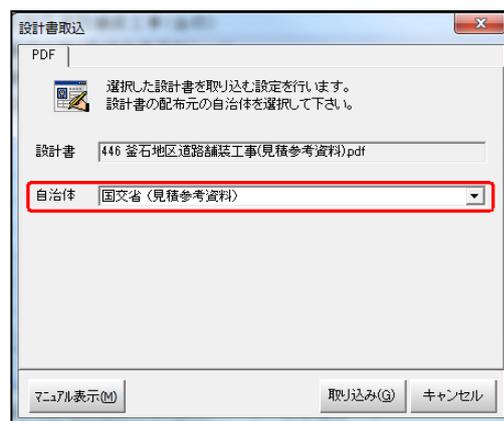
3. 取り込む設計書を選択する

事前に用意した設計書を選択し、「開く」をクリックします。



4. 自治体を選択する

取り込む設計書に適した自治体を選択し「取り込み」をクリックします。



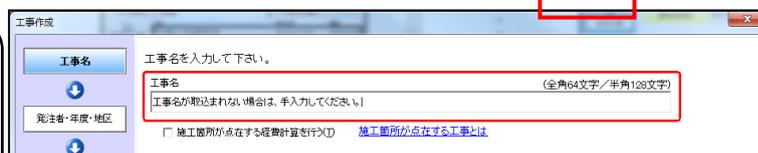
5. 工事名の確認

「工事作成」が表示されます。

工事名が取り込まれているのを確認し「次へ」をクリックします。

設計書によっては、工事名が表記されていない等の理由で、工事名が取り込まれない場合があります。

その場合は、手入力してください。



設計書取込工事での歩掛条件の自動選択

設計書に記載されている歩掛条件を元に、自動積算での質問を自動で選択する機能です。

※自動選択された歩掛条件は、設計書に記載されている条件を元に判断したものですが、最終的な確認はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

6. 発注者・年度・地区を選択する

【発注者】・【歩掛区分】

【単価適用日】・【単価地区】を

選択し、「次へ」をクリックします。

単価地区が**未設定**になっている場合は、**未設定**をクリックして、使用する地区を選択します。

順位	使用する単価	単価年度	地区
1	整備局単価	04東北地方整備局(宮城県) - 平成29年10月	気仙沼
2	市単価	04宮城県 - 平成28年2月	気仙沼(二誌平均)
3	地域単価	04宮城県 - 平成29年3月	04宮城県
4	地域単価	積算基準等編纂単価 - 平成29年度	04宮城県
5	地域単価	04宮城県 - 平成28年2月	気仙沼
6	参考単価	Bene参考単価 - 平成29年度4月	04宮城県

7. 工事情報を入力する

必要に応じて工事情報の入力します。

入力が終わりましたら、「次へ」をクリックします。

必要に応じて工事情報を入力して下さい。

発注者(出力用): (全角127文字/半角255文字)
 [東北地方整備局(宮城県)] 編集(E)

施工期間: ----/---/--- ~ ----/---/--- 施工日数: 0 日間

施工場所: (全角127文字/半角255文字)

路線・河川名: (全角127文字/半角255文字)

工事番号: (全角64文字/半角128文字) 予定価格: 0 円
 税込み(D)

工事内容: (全角512文字/半角1024文字)

備考: (全角127文字/半角255文字)

詳細設定(D)...

← ここに表示されていない項目を入力したい場合は、「詳細設定」ボタンをクリックして下さい。

設計書を表示 < 戻る(B) **次へ(N)** キャンセル

8. 各種補正を入力する

必要に応じて各種補正率の入力します。

入力が終わりましたら、「次へ」をクリックします。

必要に応じて補正率などを入力して下さい。

資料ほかから家賃補正(C): [家賃補正(0%)(国土交通省9階5連行)]

冬期労働割増: 冬期労働割増を行う(D) 時間的制約を受けない(D) 基準の値を表示(S)
 値を入力する(D) (例:2%の場合 1.02) 時間的制約を受け(D)
 時間的制約を著しく受ける(D)

単価丸め: [指定しない] 選択(D)

船員船給併用係数(ランク)(U): [H29.04] 編集(E)

工事別環境設定(D)...

補正項目	選択内容
日当り作業量の補正(道路維持等)	試算時に選択
小型車割増(生コンクリート)	なし(再選択可)
小型車割増(アスファルト合材)	なし(再選択可)

夜間労働割増係数:
 労務単価の標準全額を一割割増を行う
 作業時刻を入力して計算により求める

開始時刻: 08:00 実労働時間: 8 時間
 終了時刻: 17:00 予定労働時間: 8 時間 時間外労働時間: 0 時間 深夜労働時間: 0 時間
 休日に作業を行う(D)

設計書を表示 < 戻る(B) **次へ(N)** キャンセル

9. 工事内容の確認

作成する工事の内容を確認します。

「工事作成」をクリックします。

工事の内容を確認し、よろしければ「保存して閉じる」ボタンをクリックして下さい。

工事名: ○○地区道路舗装工事
 発注者: 東北地方整備局(宮城県) 入札年月日: 2018年2月9日

単価年度: (1) 整備局単価: 04東北地方整備局(宮城県) - 平成29年10月 気仙沼
 (2) 市販単価: 04宮城県 - 平成28年2月 雙仙沼(二峰平均)
 (3) 地域単価: 労務単価 - 平成28年2月 04宮城県
 (4) 地域単価: 環直委単価(数量単価) - 平成29年度 04宮城県
 (5) 地域単価: 04宮城県 - 平成28年2月 気仙沼
 (6) 参考単価: Base参考単価 - 平成23年度4月 04宮城県

歩掛区分/年度: 一般土木 - 平成29年度
 経費区分/年度: 一般土木(国交省) - 平成29年度
 損料年度/地区: 平成29年度 - 家賃補正(0%)(国土交通省9階5連行)

施工場所: ----/---/--- ~ ----/---/--- 施工日数: 日間

路線・河川名: 予定価格: 円

工事番号: 円

工事内容:

備考:

< 戻る(B) **工事作成(N)** キャンセル

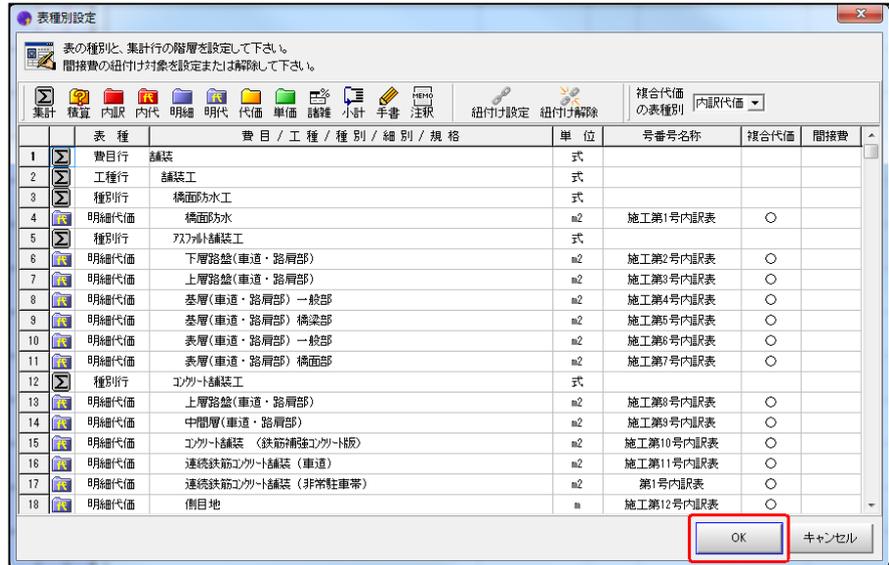
積算 (設計書取り込み)

積算を行う

取り込んだ設計書を積算する方法をご説明します。

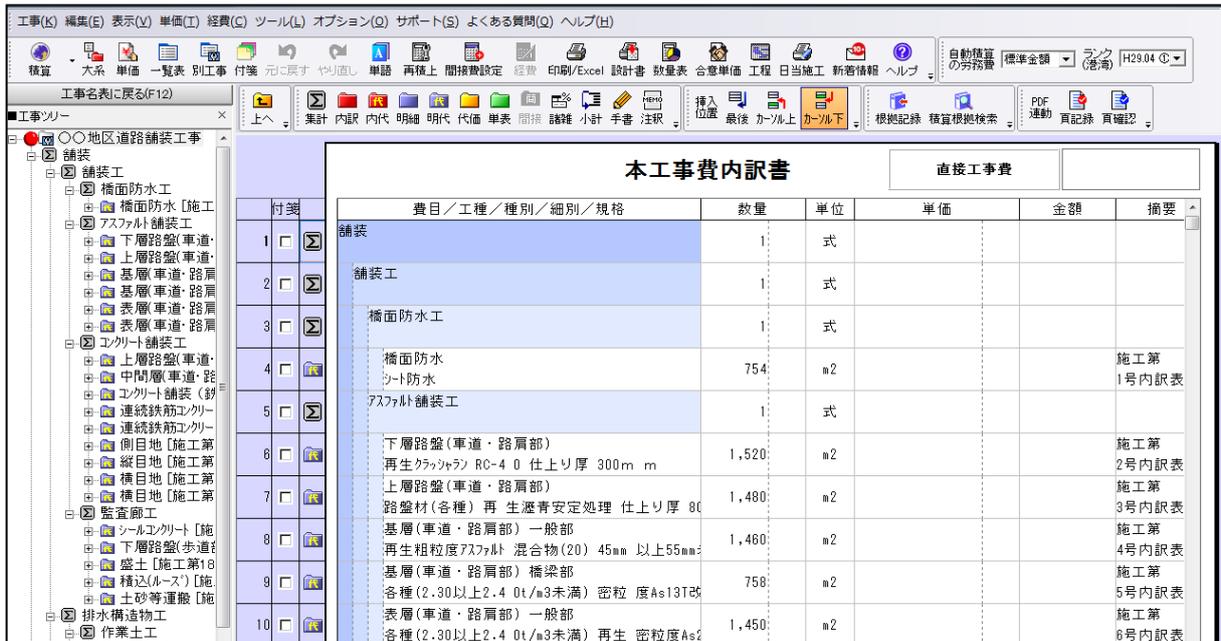
1. 表種別の設定

「表種別設定」画面が表示されます。
表種別の設定を確認し、[OK]をクリックします。



2. 本工事費内訳書の表示

「本工事費内訳書」が表示されます。
設計書の内容で取り込まれているのを確認し積算を行います。



3. 代価表の【?】マークから積算を始めます

「費目行」とは、今から積算していく工種(土工、土砂等運搬等)の金額を集計するための行を表します。

明細代価表をダブルクリックします。

設計書取込行【?】マークをダブルクリックします。

付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	施工第
1	舗装	1		1号内訳表
2	舗装工			
3	橋面防水工	1	式	
4	橋面防水シート防水	754	m2	1号内訳表
5	アスファルト			
6	下層路盤(車道・路肩部) 再生クラックラン RC-4 0 仕上り厚 300mm	1,520	m2	2号内訳表
7		1,480	m2	3号内訳表
8		1,460	m2	4号内訳表

1	下層路盤 (車道・路肩部) 平均厚さ=275mmを超え325mm以下; 材料=再生クラックラン	10	m2
---	--	----	----

4. 検索結果から工種を選択する

検索結果より、該当する工種をダブルクリックして積算を行います。

検索結果より、該当する工種をダブルクリックして積算を行います。

注) 検索が出来なかった場合は、キーワードを変更し再検索を行ってください。

文字を単語で区切り、スペースを空けて検索すると、ヒットしやすいです。

例: 「下層路盤車道路肩部」
↓
「下層路盤 車道 路肩部」

検索結果に該当の工種が表示されなかった場合は「検索範囲」の「すべての歩掛区分を検索」にチェックをつけて検索を行ってください。

検索 | 下層路盤 車道 路肩部

検索オプション

抽出方法
 かつ または 完全一致

検索条件
 名称 歩掛条件
 コード
 資料元、見積業者
 フリガナ
 識別番号

検索範囲
 現在の分類以下を検索
 工事の歩掛区分を検索
 すべての歩掛区分を検索
 表内を検索

表示
 すべての階層を表示する

No	歩掛区分/	親フォルダ	名称	規格
1	新規		新規	
1	土工	路盤工 (ICT)	下層路盤(車道・路肩部) (ICT)	
1	土工	路盤工	下層路盤(車道・路肩部)	
			路盤工(車道・路肩部) (ICT)	
			路盤工(車道・路肩部) MC(ト)	
			路盤工(歩道) (積上方式)	

ダブルクリックします

表の変換方法

取り込んだ代価表の変換

取り込んだ代価表を単価や、手書き行へ変更します。
ここからは代価表の変換機能をご説明します。

1. 代価表から単価へ変更する

材料単価・処分費等の場合も代価表  で取り込まれます。

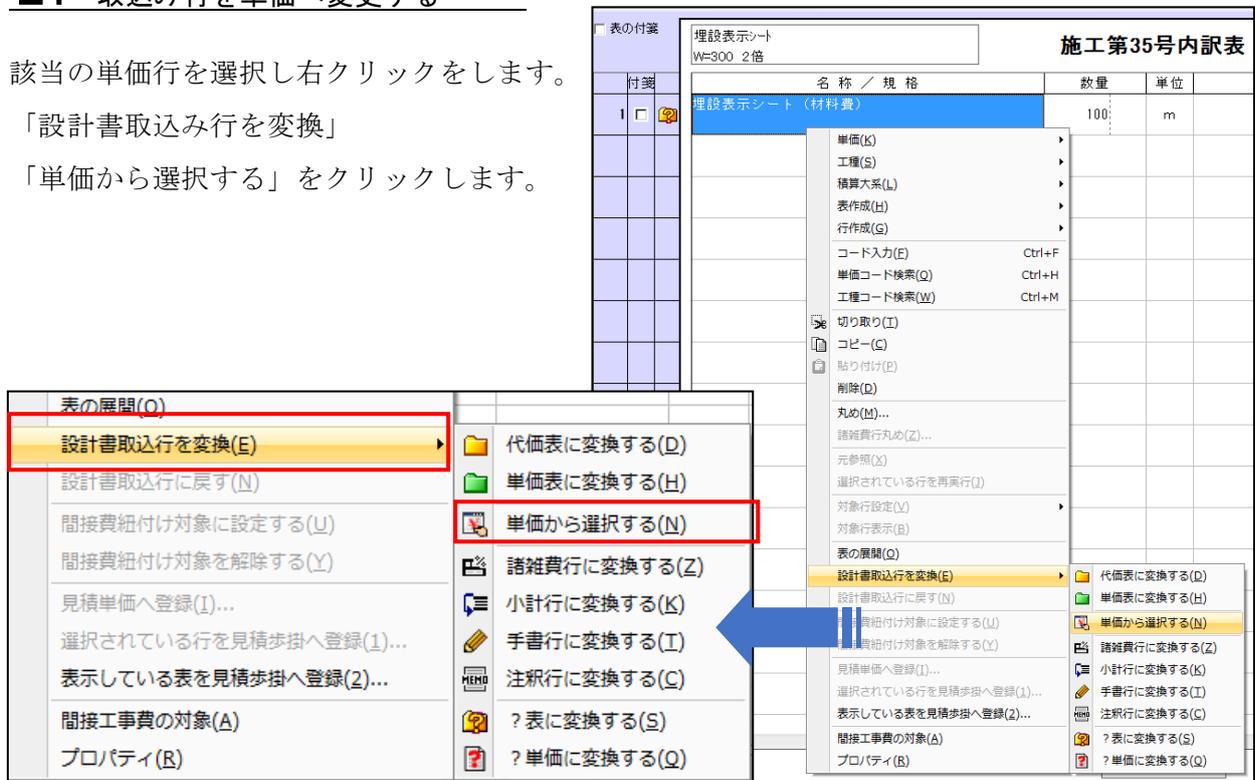
付箋	名称 / 規格	数量	単位
1 	埋設表示シート (材料費)	100	m

2. 取込み行を単価へ変更する

該当の単価行を選択し右クリックをします。

「設計書取込み行を変換」

「単価から選択する」をクリックします。



The screenshot shows the '埋設表示シート' table with a right-click context menu open. The menu options are:

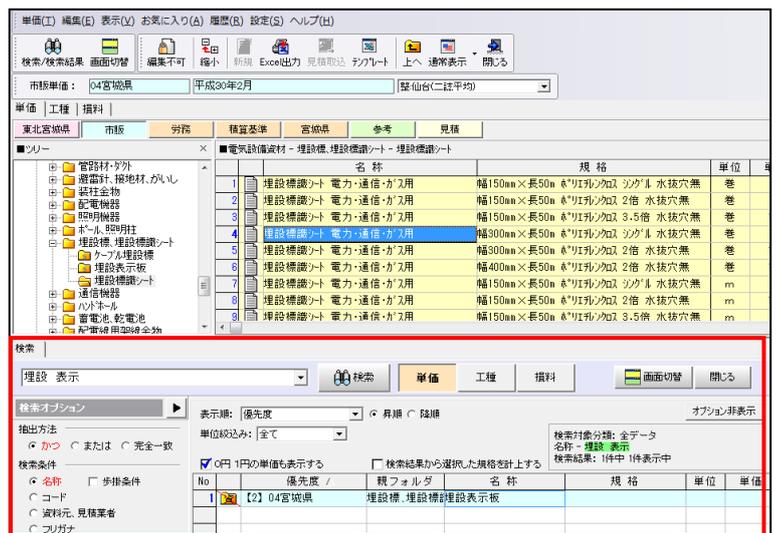
- 単価(K)
- 工種(S)
- 積算大系(L)
- 表作成(H)
- 行作成(G)
- コード入力(E) Ctrl+F
- 単価コード検索(Q) Ctrl+H
- 工種コード検索(W) Ctrl+M
- 切り取り(I)
- コピー(C)
- 貼り付け(P)
- 削除(D)
- 丸め(M)...
- 諸雑費行丸め(Z)...
- 元参照(X)
- 選択されている行を再実行(J)
- 対象行設定(Y)
- 対象行表示(B)
- 表の展開(O)
- 設計書取込み行を変換(E)
 - 代価表に変換する(D)
 - 単価表に変換する(H)
 - 単価から選択する(N)
 - 諸雑費行に変換する(Z)
 - 小計行に変換する(K)
 - 手書き行に変換する(I)
 - 注釈行に変換する(C)
 - ?表に変換する(S)
 - ?単価に変換する(Q)

3. 単価を選択する

単価画面が表示されます。

該当の単価を選択しダブルクリックをします。

該当の単価を、検索機能を利用して検索することも可能です。



The screenshot shows the '単価' (Unit Price) screen. The search results table is as follows:

No	優先度 /	積フォルダ	名称	規格	単位	単価
1	0	【2】 04宮城県	埋設標、埋設標諸設表示板			

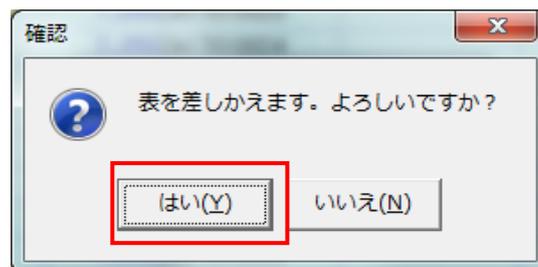
The search options at the bottom include:

- 検索オプション: 抽出方法 (かつ / または / 完全一致)
- 検索条件: 名称 (検索条件), コード, 資料元, 見積業者, スリット
- 検索結果: 1件中1件表示中

4. 確認画面が表示されます

確認画面が表示されます。

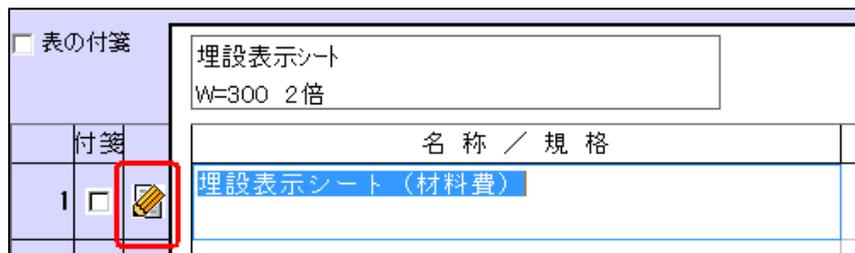
「はい」をクリックします。



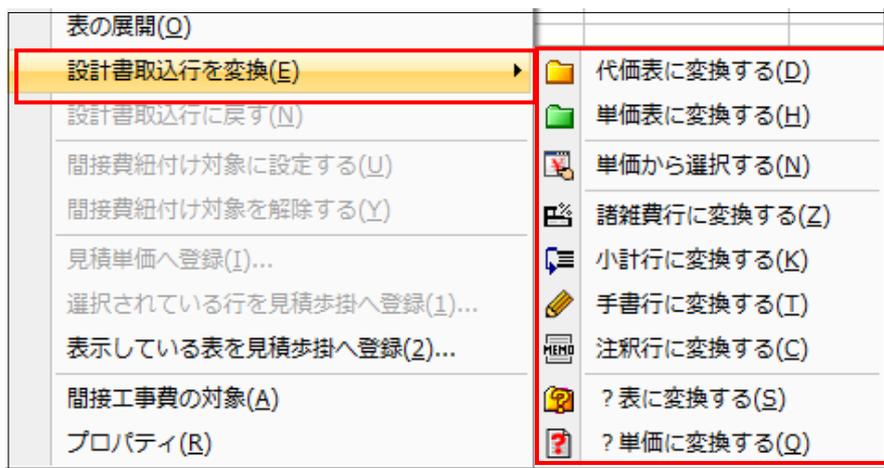
5. 選択した単価が計上されます

画面が内訳書に戻り、選択した金額が計上されたのを確認します。

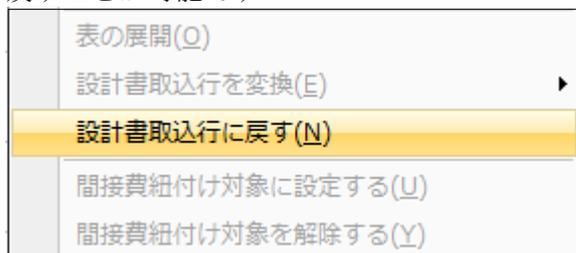
代価表から単価へ表を
差し替えた事により
表の表示も  →  へ
変更されます。



取り込んだ代価表  を代価表・手書き等の表に変換する場合も同様の手順で行います。
右クリックから「設計書取込み行を変換(E)」から選択することにより変換できます。



また、変換した行を設計書取り込み行  へ戻すことも可能です。
該当の行から右クリックで「設計書取込み行に戻す(N)」を選択することで
戻すことが可能です



直接工事費の積上げが終わりましたら、経費計算を行います。

「②間接費～経費計算」にお進みください。